第４回下関市住民自治によるまちづくり推進計画検討委員会（議事録要旨）

委員会の目的

　 下関市の住民自治によるまちづくりの推進を目的に、第２次下関市住民自治によるまちづくり推進計画策定に関する事項について、まちづくりの主体である市民代表者からの意見聴取を行うための場として開催するもの。

◎日　　　時　　令和２年２月５日（水）１４：００～１５：００

◎場　　　所　　下関市役所新館５階５０６会議室

◎出席団体　　下関市のコミュニティスクール関連団体、下関市防災士連絡会、　　下関市保健推進協議会、下関市社会福祉協議会、下関市連合自治会、公立大学法人下関市立大学、下関市連合婦人会

◎市出席者　　市民部長、市民部理事、市民部参事（まちづくり政策課課長）、

　　　　　　　　同課長補佐、同主査、同主任

◎傍　聴　者　　１人

◎次　　　第

　　　　　　　　１　開会

　　　　　　　　２　議事

　第２次下関市住民自治によるまちづくり推進計画（最終案）に

　ついて

　　　　　　　　　３　その他

　　　　　　　　　４　閉会

１　開会

　　議事録作成の上では省略

２　議事

　　第２次下関市住民自治によるまちづくり推進計画（最終案）について

　事務局：（資料１、資料２により、パブリックコメント実施時の素案と最終案との変更点について説明）

　　　　前回、第３回検討委員会終了時において、委員の皆様からのご意見を募集していたが、特別なご意見はいただいていないことを報告する。

　　　　では、資料２からご覧いただく。新旧対照表の右側が今回お示しする、計画の最終案。左側が、パブリックコメントを実施した時点での素案。そのため、前回の説明と重複する項目もあるがご了承いただきたい。

　（資料２に沿って説明）

委員長：ご説明いただいた件、または別件でも構わないので、ご意見があれば。

　　　・・・意見等なし・・・

委員長：では、私から思いついたことを何点か述べさせていただく。

　　P.10で修正のあった点について。本計画の策定趣旨を２つに分けるという内容だが、ここで二重かっこが使用されている。本計画中、二重かっこが使われているのはこの部分のみだと思うが、特別な意図等がなければ、他と合わせて一重かっこでよいのではないか。

　　次にP.3の基本理念の記述について。５行目で「市民と行政がお互いの立場を認め合い、互いが対等な立場に立って、様々な～」という表現を使っているが、「互いが対等な立場に立って」という文言が適当なのかというのが疑問。市民と行政については、対等というよりも「住民が主で行政が従」というのが基本的な考え方になると思う。「住民自治によるまちづくり」について、これまでは行政主導だったが、今後は住民の方々にも参加していただきたいという意図は分かるが、「住民が主」であるということから、この部分のみ削除してしまったほうが良いのではないか。文意も変わらない上に、不要な論争を生まないと思う。

委　員：基本理念のこの部分は、１次計画の中でも表現として出てきているのか。

事務局：委員長からご指摘があった部分については、第１次計画にはない表現。確かにこの表現が誤解を招く可能性もあるし、委員の皆さんからご賛同をいただければ、削除したい。

委　員：（賛成）

委　員：裏表紙の地域サポート室の所在についてだが、庁舎移転の予定があるのか。

事務局：地域サポート室については、表記通り田中町庁舎に移転予定。電話番号は変更なし。

委　員：図中の・（以下、中黒）等を本文に合わせて取ったという説明があったが、例えばP.10の２行目などには使用されている。何か意図があるのか。

事務局：この度の修正は、各図中の項目とそれに対応する本文の記述を合わせたもの。前後に対応する表現が出てきていない箇所については、特に修正していない。

委　員：関連したところで、P.5の図中の第１次計画の「具体的な取組内容」では、文頭に中黒がついているが、P.11の図中の第２次計画の「推進項目」では、①②…というように数字が振ってある。何か意図があるのか。

　あと、P.11の図中「（2）市民への情報発信」の「①行政情報、地域情報の効率的・効果的な発信」について、おそらくは項目が一つしかないので「・行政情報、地域情報の効率的・効果的な発信」に修正したのだと思うが、他と合わせて①のままで良いのでは。

事務局：P.11中の中黒については、具体的な取組項目が１つしかないので中黒で良いのでは、という指摘が内部であり、修正したもの。他と統一させたほうが良いというご意見が多ければ、修正前に戻したい。

事務局：P.5の図中の「具体的な取組内容」については、この度、第２次計画を策定するに当たり、第１次計画中の取組内容を振り返るために、当課で抽出したもの。第１次計画、第２次計画いずれの本文中にも、直接対応する部分が出てこないため、中黒を使用した。P.11の図中については、P.12以降の本文において具体的な内容を述べているので、①②…という表示にしている。

委　員：前にも後にも本文に対応する部分が出てこないという整理であれば、それでも問題ないだろう。あと、資料編の目次にも、対応するページ番号を振ってほしい。

事務局：直ちに対応する。

事務局：最終回でのご相談になってしまったが、こういった市の計画を策定する際、計画中に委員会の委員名簿を掲載することになっている。委員の皆様には、半年以上にわたりご尽力いただいたので、支障がなければ、名簿掲載についてご了承いただきたい。資料編P.8あたりに追加することになると思う。

委　員：（了承）

委　員：質問なのだが、このような計画を策定する場合、パブリックコメントで寄せられた意見については掲載するものなのか。応募状況については、２６件である旨の記載があるが。

事務局：確かに第１次計画では、当時のパブリックコメント結果について掲載している。この度の結果については、既にホームページ上では公開しているが。

委　員：ホームページ上で公開しているのであれば、その旨を記載してはどうか。

事務局：前回の委員会でもご報告したが、この度得られた意見については、本計画に対する意見というよりは具体的な取組に関する要望が多く、実際に最終案に反映させたものはなかった。「是非掲載したほうが良い」というご意見が多ければそのようにするが。

事務局：今回寄せられた意見については、今後の交付金事務の手引きに反映されるような意見、本計画を後押しするような意見、極めて限定的な地区に限られた問題に対する意見、の大きく３つに分類される。これらを計画の中で改めて公表するのはいかがなものかという気もする。もちろん、結果の部分に、ホームページに掲載しているということを示すという対応は十分に可能。

委　員：（意見掲載不要）

委員長：よろしければ、本日の議事については終わらせていただく。

３　その他

　事務局：今後のスケジュールについて、ご説明する。本日の検討委員会を経て、第２次推進計画を策定し、２月２１日（金）に開催する「下関市まちづくり協議会ネットワーク会議」において、計画の内容をまちづくり協議会へ説明する。その後、３月の下関市議会総務委員会において計画策定について報告する予定。

４　閉会